

＜第2部＞官民対話

市有施設のトイレ洋式化を考える

盛岡市 財政部 資産経営課

1 市有施設のトイレ洋式化の現状

■ 行政財産を対象に洋式便器, 多目的トイレの設置状況等について調査を実施 (H30.4月)

用途分類	洋式化					多目的トイレ								
	和便	洋便	洗浄便座	洋式化率	洗浄便座	棟数	設置施設数	室数	洗浄便座	おむつ交換	ベビーカーチェア	オストメイト	多目的トイレ設置率	
教育施設	校舎	2,211	868	13	28%	1%	66	11	26	18	0	0	0	17%
	屋内運動場	276	38	0	12%	0%	65	6	7	5	0	0	0	9%
	プール	161	11	0	6%	0%	56	0	0	0	0	0	0	0%
	幼稚園	8	19	0	70%	0%	5	0	0	0	0	0	0	0%
市民活動施設	活動センター	43	46	18	52%	39%	13	12	12	3	2	4	3	92%
	コミュニティセンター	55	65	13	54%	20%	48	16	21	10	1	0	1	33%
	公民館	54	53	15	50%	28%	13	9	17	7	7	2	9	69%
スポーツ・公園施設	スポーツ	117	234	151	67%	65%	29	13	26	12	15	2	3	45%
	レクリエーション	70	106	36	60%	34%	29	5	9	5	2	0	0	17%
	公園	129	40	0	24%	0%	70	19	24	1	13	0	4	27%
子育て支援施設	61	44	1	42%	2%	32	11	11	1	1	0	1	34%	
高齢者向け施設	36	63	12	64%	19%	18	11	11	4	2	1	4	61%	
障がい者向け施設	7	24	0	77%	0%	4	1	1	0	0	0	0	25%	
複合施設	176	238	58	57%	24%	28	27	42	19	15	5	19	96%	
文化振興施設	81	100	19	55%	19%								67%	
産業振興施設	90	179	65	67%	36%								26%	
住宅施設	332	2,169	0	87%	0%								0%	
行政施設	庁舎	67	63	48	48%	76%								67%
	消防施設	14	14	4	50%	29%								8%
衛生施設	37	57	23	61%	40%								58%	
その他施設	15	50	5	77%	10%								5%	
職員専用	15	7	0	32%	0%	16	0	0	0	0	0	0	0%	
合計	4,055	4,488	481	53%	11%	773	181	256	102	78	23	64	23%	

盛岡市の特徴

- ◆ 全体の洋式化率は53%
- ◆ 小中学校, 公園, 子育て支援施設の洋式化率が低い。
- ◆ 多目的トイレ設置率は23%

2 なぜ、今、トイレ洋式化なのか？

- 公共施設保有最適化・長寿命化中期・実施計画(アセット計画)により大規模改修を実施しているが、大規模改修の時期で洋式化を図っていくと、20年程度の長期の期間を要する見込み。
- トイレ洋式化は、高齢社会やユニバーサルデザインへの対応等環境に合せた実施のニーズが高い。
- 2020年東京オリンピック等を契機に、ユニバーサルデザイン化に関する国の財政支援措置が期間限定で拡充。



大規模改修時に二重投資にならないよう留意しながら、国の財政支援措置を活用して、洋式化工事を前倒し実施したい。

3 国の財政支援措置の拡充

公共施設等の適正管理に係る地方債措置の拡充

平成29年度に創設した「公共施設等適正管理推進事業債」について、長寿命化事業の対象を拡充するとともに、ユニバーサルデザイン化に要する経費を追加するなど内容を充実。あわせて、長寿命化、転用、立地適正化、ユニバーサルデザイン化事業について、財政力が弱い団体であっても必要な取組を着実に実施できるよう、財政力に応じて交付税措置率を引上げ。

(期間:平成29年度から平成33年度まで(⑥は平成32年度まで)) ※下線部分をH30年度より追加

公共施設等適正管理推進事業債

※①～⑦全て公共施設等総合管理計画に基づき行われる事業で、⑦を除き、個別施設計画等に位置付けられた事業が対象

① 集約化・複合化事業

〈対象事業〉延床面積の減少を伴う集約化・複合化事業 (〈充当率等〉充当率:90%、交付税措置率:50%)

② 長寿命化事業

〈対象事業〉

【公共用の建築物】施設(義務教育施設を含む)の使用年数を法定耐用年数を超えて延伸させる事業

【社会基盤施設(道路・農業水利施設・河川管理施設・砂防関係施設・海岸保全施設・治山施設・港湾施設・漁港施設・農道)】

所管省庁が示す管理方針に基づき実施される事業

〈充当率等〉充当率:90%、交付税措置率:30%(財政力に応じて30~50%(注))

③ 転用事業

〈対象事業〉他用途への転用事業

〈充当率等〉充当率:90%、交付税措置率:30%(財政力に応じて30~50%)

④ 立地適正化事業

〈対象事業〉コンパクトシティの形成に向けた長期的なまちづくりの視点に基づく事業

〈充当率等〉充当率:90%、交付税措置率:30%(財政力に応じて30~50%)

⑤ ユニバーサルデザイン化事業【新規】

〈対象事業〉公共施設等のユニバーサルデザイン化のための改修事業

〈充当率等〉充当率:90%、交付税措置率:30%(財政力に応じて30~50%(注))

⑥ 市町村役場機能緊急保全事業

〈対象事業〉昭和56年の新耐震基準導入前に建設され、耐震化が未実施の市町村の本庁舎の建替え事業等

〈充当率等〉充当率:90%(交付税措置対象分75%)、交付税措置率:30% ※地方債の充当残については、基金の活用が基本

(注)義務教育施設の大規模改造事業に係る事業については、地方負担額に対する交付税措置率が、学校教育施設等整備事業債における義務教育施設の大規模改造事業(地方単独事業)に係る当該値を下回らないよう設定

⑦ 除却事業

充当率:90%

出所 総務省自治財政局「公共施設等適正管理推進事業債の拡充について」(平成30年)

ユニバーサルデザイン化事業について

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、ユニバーサルデザイン2020行動計画(以下「行動計画」という。)に基づきユニバーサルデザイン化を推進し、大会以降のレガシーとして残していくことが必要。
- 公共施設等の適正管理の枠組みの中で、ユニバーサルデザイン化を計画的に推進していくため、公共施設等適正管理推進事業債の対象事業に新たに「ユニバーサルデザイン化事業」を追加。

充当率、元利償還金に対する交付税措置等

充当率:事業費の90%

交付税措置:元利償還金の30%(財政力に応じて最大50%まで引上げ)を基準財政需要額へ算入

期間:平成30年度～平成33年度

対象

- ① バリアフリー法に基づく公共施設等(公営住宅及び公営企業施設等を除く)のバリアフリー改修事業(適債性のある事業に限る)
 - i) 移動等円滑化基本構想に基づく事業
 - ii) 移動等円滑化基準に適合させるための改修事業(※)
※ 施設の一部を基準に適合させる事業を含む。
例)車いす使用者用トイレ等の整備、出入口の段差解消、エレベーターの整備、視覚障害者用ブロックの整備 等
- ② ①以外の公共施設等のユニバーサルデザイン化のための改修事業(適債性のある事業に限る)
例)授乳室や託児室の整備、多言語による案内を行うための施設の整備、観光施設等における洋式トイレの整備 等

留意事項

- 公共施設等総合管理計画にユニバーサルデザイン化の推進方針等を記載した上で当該方針等に基づき実施する事業であること。
- ① ii)及び②については、地方公共団体の定めるユニバーサルデザインの推進計画等(※)に基づく事業又は個別施設計画にユニバーサルデザイン化事業として位置付けられている事業であること。
※ ユニバーサルデザインに関する基本的な考え方や取組方針を記載しているもの。

3

4 Park-PFI 制度創設

都市公園法改正(2017)により創設。飲食店、売店等の公園利用者の利便向上施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う者を、公募により選定する制度。
・都市公園における民間資金を活用した新たな整備・管理手法として「Park-PFI」と呼称。



木伏緑地では、この制度を活用し、トイレ整備を実施(市がトイレを整備し、事業者が管理と併せて賑わい創出を行う)。現在、公募設置管理制度による事業者を選定中。

5 市が考えるトイレ洋式化の方法

国の財政支援措置を活用し、短期間に多くの改修を実施したい。

※サンライフ盛岡の大規模改修は、プラットフォームの議論後、性能発注による設計施工者一括選定方式でプロポーザルを実施。(事業費 約3億700万円)

今回は、大規模改修と修繕に分け、効果的な事業実施方法を検討する。

【考え方】 財政支援措置期間に最大限事業を実施するとした場合に、以下の対象について、工事を実施できないか。

◆大規模改修検討対象施設

○学校トイレ 約 50校, 約100系統 1校舎あたり2系統(東西1系統ずつ等)

※系統は、例えば3階建校舎であれば、配管が縦に通っているトイレ3階分を1系統とカウント。

◆修繕検討対象施設

○市有施設全般

市民活動・子育て・高齢者施設等 約230施設, 約 1000 器

○公園トイレ 約70 施設, 約130器,

5.1 大規模改修の検討

○トイレの大規模改修

<改修内容>

- ・便器交換, ブース交換, フロア乾式化,
内装更新, 配管交換 等

市役所の本庁舎や地域拠点施設, 学校などで実施。
工事であり, 設計を要するため,
設計1年, 施工1・2年の計2・3年を要している。
30年度は, 学校(4校)を実施 (本宮, 月が丘, 松園, 中野小)

○今後の大規模改修方法の検討

<対象施設>

例えば, 学校 約50校, 約100系統, 和便器 約1700

※系統は, 例えば3階建校舎であれば, 配管が縦に通っているトイレ3階分を1系統とカウント。

最短でどの位の年数で, 実施が可能か。

1校あたり(3階建て校舎, 2系統分)を 6000万円と試算。

現実的に実施可能か。

実施するためには, どのような工事発注方法が適切か。

○大規模改修イメージ



写真: 低リップ壁掛け式小便器と汚垂 (おだれ) 石を整備。

写真 文部科学省「学校施設の長寿命化改修の手引」(2014年)より

5.2 修繕の検討

○市有施設全般

<対象施設>

例えば、市民活動・子育て・高齢者施設等 約230施設, 和便器 約1000

一部施設で洋式化の修繕を進めているが、年に数箇所に限られ時間を要している。

大規模改修のみならず、修繕パターンを定め、早期に洋式化を図りたい。

○今後の修繕方法の検討

<修繕パターン例>

- ・便器交換（ブース既存活用）
- ・便器交換＋ブース交換
- ・便器交換＋ブース交換＋簡易なフロア乾式化（内装化粧直し）等

財政支援を活用して、早期に行うと仮定し、修繕パターンの調査から改修まで、30年度、31年度に実施できないか。

効果的な工事発注方法とは、どのようなものが考えられるか。

1便器の修繕（ブース交換も含む） 50万円程度を想定

○修繕イメージ



6 ワークショップ内容

市有施設のトイレ洋式化における大規模改修や修繕について、効果的な工事発注方法あるいは公民連携方法を検討願います。

<検討事項>

◆工事発注関連【短期間に多くの改修を実施するためには、どのように工事発注するのが良いか】

- **工事内容** (効率的かつ効果的な工事方法 (改修方法等))
- **発注方法** (調査・設計・施工の一括発注、性能発注 等に対する考え方)
- **事業規模や工期** (工事のまとめ方: 施設数、用途別・地区別、JV・単独受注 等)
- **その他** (その他の創意工夫や、市への要望 等)

◆公民連携関連【トイレ洋式化に伴う公民連携の可能性】

- **サービス向上策** (政策効果や維持管理方法等の向上策)
- **財源確保策(事業費縮減策)** (収益事業や事業費創出方法 等)
- **その他** (その他の創意工夫や、市への要望 等)

ワークショップの進め方

◆ワークショップ(15:45~16:45)

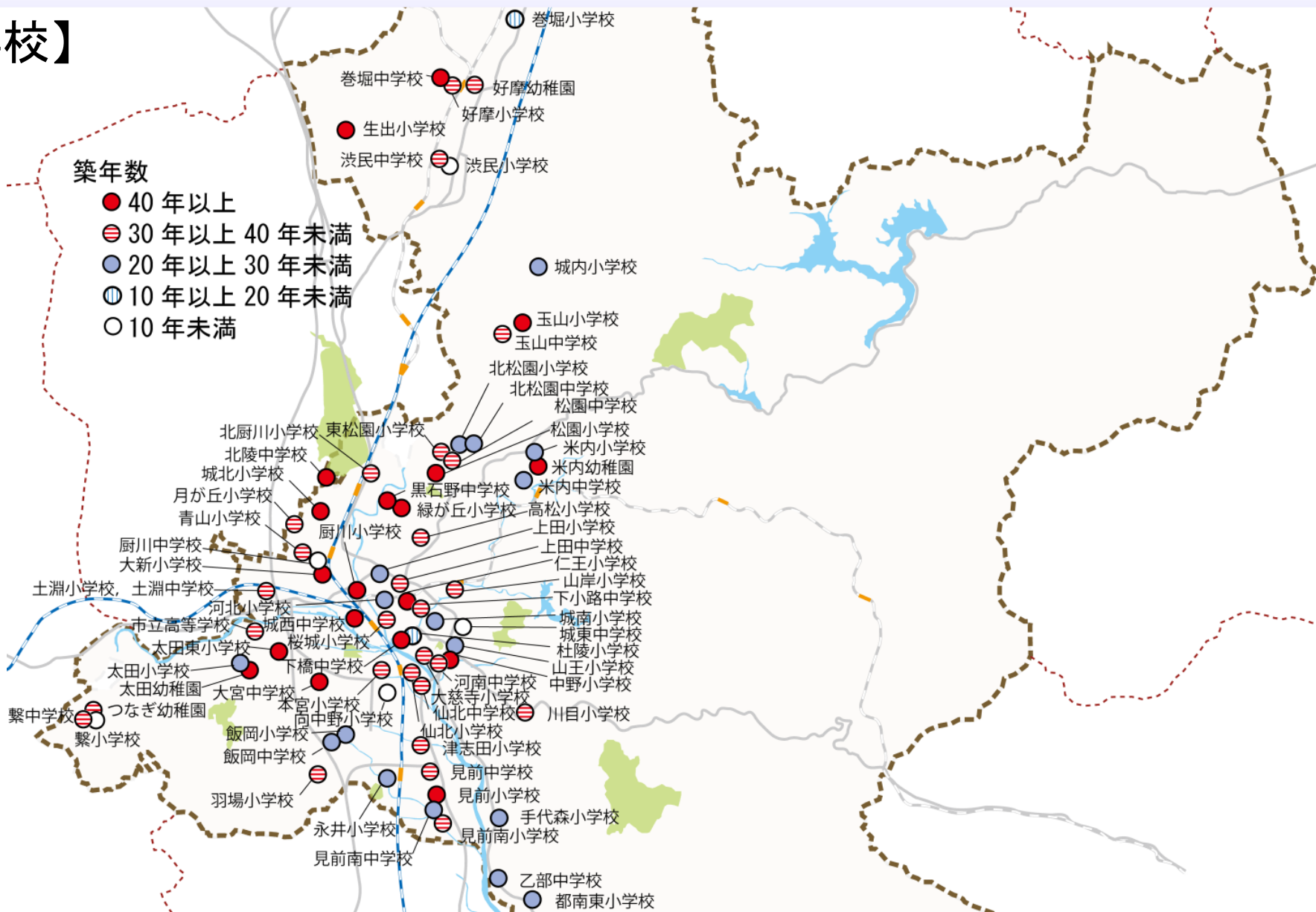
- ①自己紹介 10分 (9人×1分+発表者選出1分)
- ②意見交換 30分程度
(用紙記入 7分⇒発表8分(1分/人)⇒意見交換15分)
- ③グループ発表 12分 (2分×6グループ)
- ④まとめ 8分

◆ワークショップの5つのルール

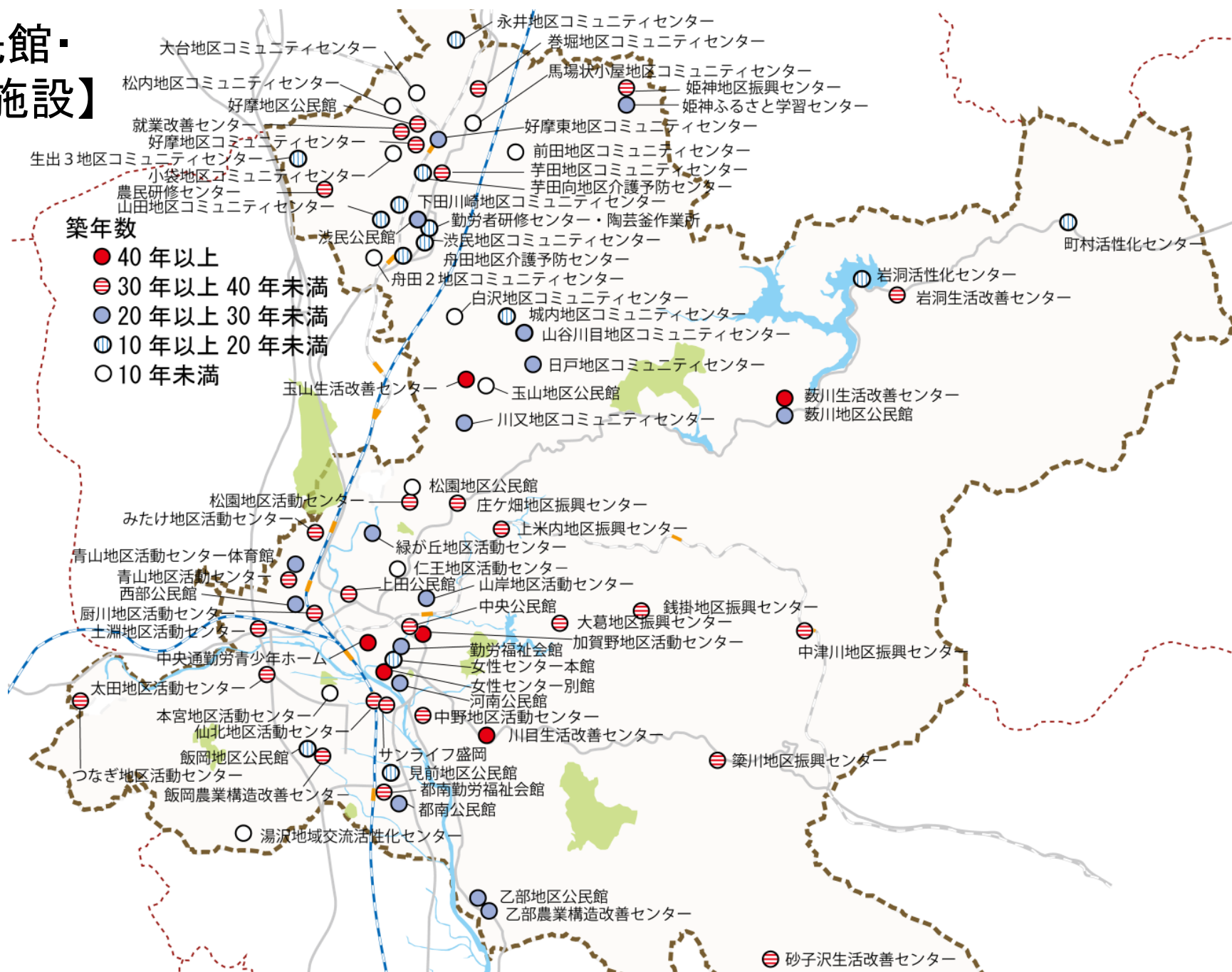
- ①他の人の批判・否定をしない
- ②アイデア出しは質より量(アイデアは出してから詳細検討)
- ③自由で柔軟な発想
- ④他の人の意見に便乗して、意見を発展
- ⑤発言は簡潔に

7 配置状況(用途別)

【学校】



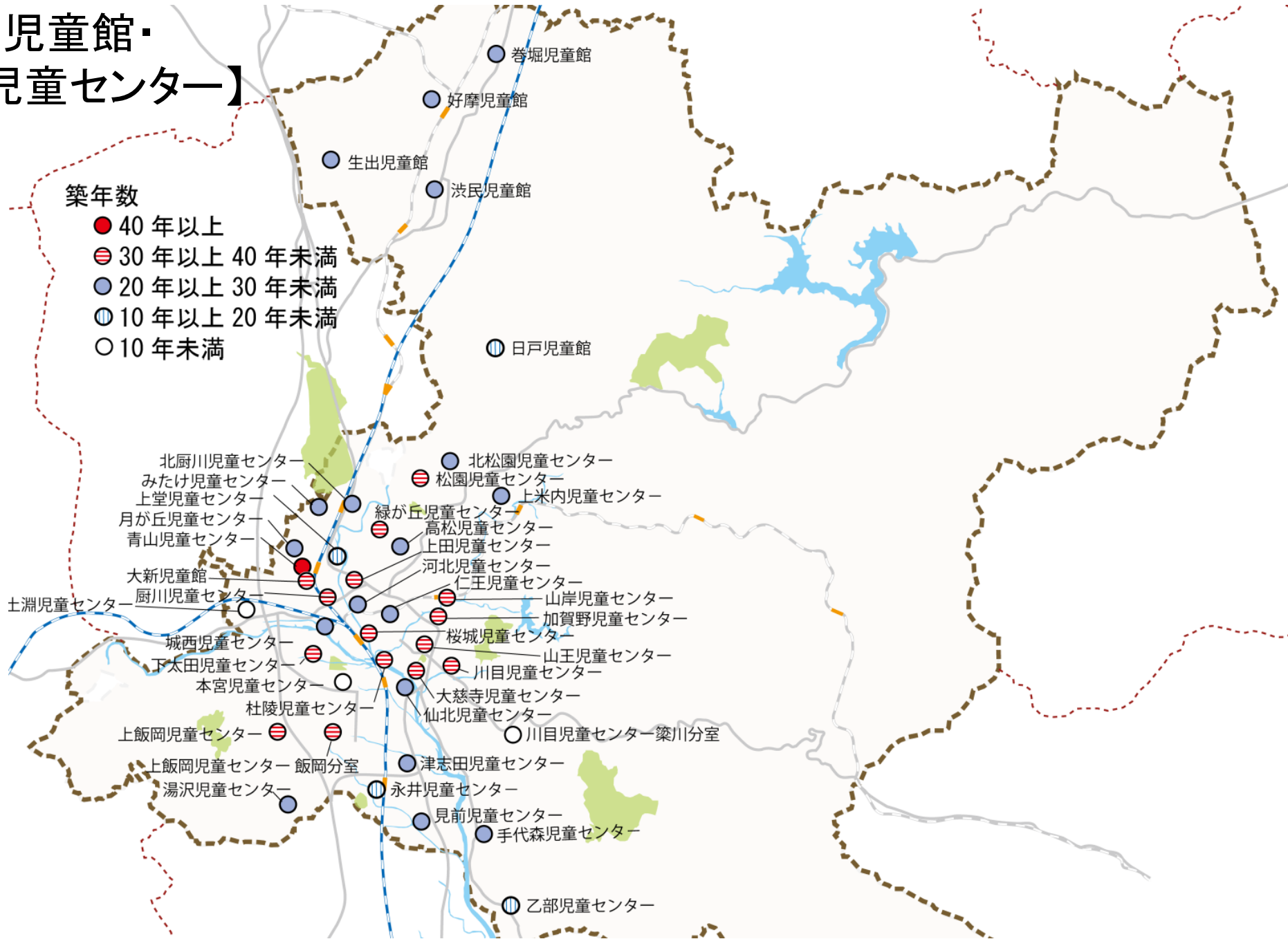
【公民館・集会施設】



【児童館・児童センター】

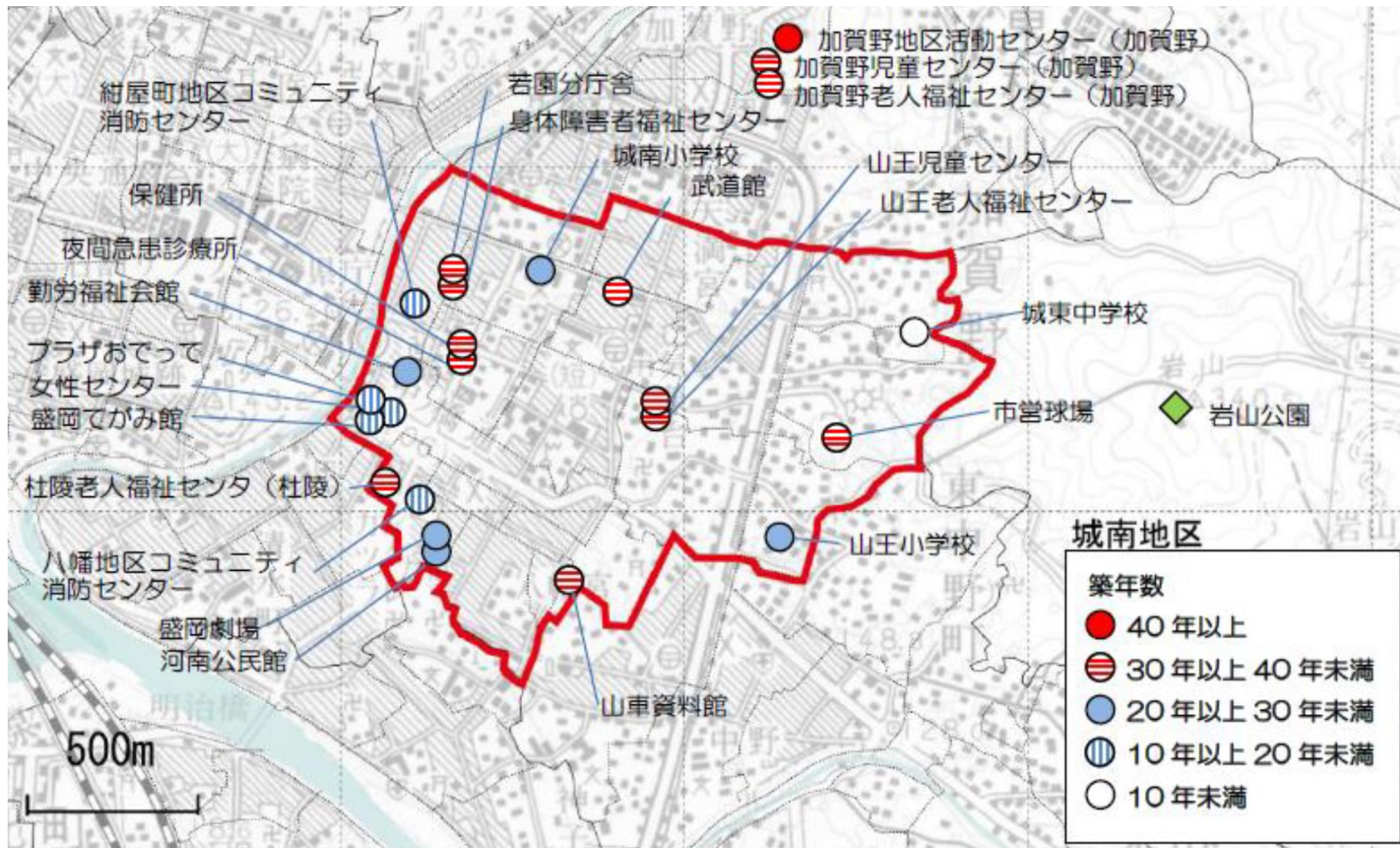
築年数

- 40年以上
- ⊖ 30年以上 40年未満
- 20年以上 30年未満
- ⊖ 10年以上 20年未満
- 10年未満



7 配置状況(地区別:32地区)

【城南地区】



【松園地区】

